

結ステーション駐車場有料化試験運用の結果について

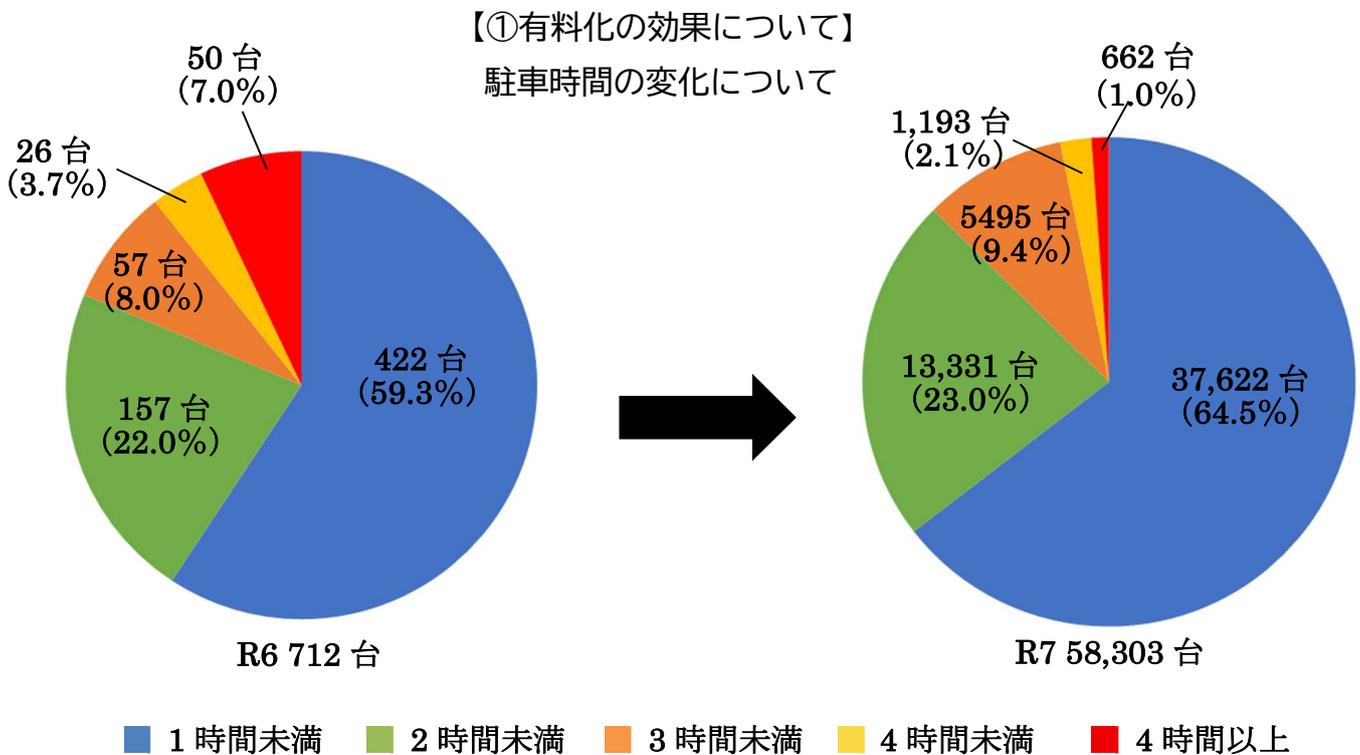
1. 駐車場有料化の趣旨

駐車場の有料化は、中部縦貫自動車道の県内全線開通に伴う利用者増加を見込み、商店街やまちなかを訪れる市民や観光客が快適に利用できるよう、目的外となる長時間駐車を抑制し、駐車スペースを確保することを目的としています。

2. 実態調査の結果について

(1) 有料化の効果について

- ・駐車場の有料化したことにより、令和6年度の利用実態調査時と比べて4時間以上駐車する利用者が7%から1%まで減少しました。



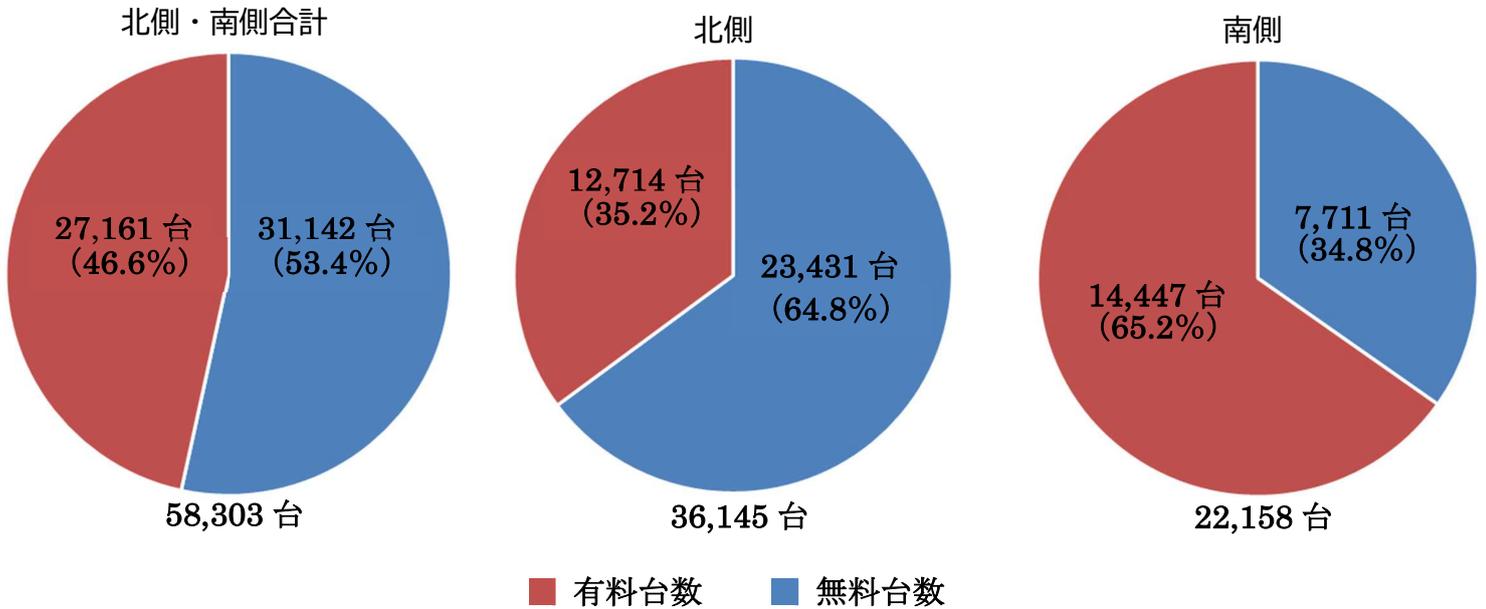
※令和6年度の駐車件数は令和6年5月31日（金）から6月2日（日）の午前8時から午後6時までの駐車時間を人力で現地調査した件数です。

※令和7年度の駐車件数は管理システムから1月31日までの利用実績をシステムから抽出した件数です。

(2) 利用実績について

- ・駐車場利用について、システムから抽出した1月31日までの総利用台数は58,303台で、うち無料台数が31,142台(53.4%)、有料台数が27,161台(46.6%)となりました。
- ・令和7年9月1日から料金体系を変更したことで、平日の利用台数が料金値下げ前後の2か月間を比較すると、値下げ後に約700台利用が増加しました。

【②1月31日までの利用実績について】



平日利用の変化について

※9月1日から平日のみ、30分以上2時間以内の料金を200円から100円に改定

5月・6月	6時～8時	9時～11時	12時～14時	15時～17時	18時～23時	合計
平日	277台	1783台	1964台	1207台	163台	5,394台
割合	5.1%	33.1%	36.4%	22.4%	3.0%	100%



9月・10月	6時～8時	9時～11時	12時～14時	15時～17時	18時～23時	合計
平日	371台	2046台	2247台	1283台	149台	6,096台
割合	6.1%	33.6%	36.9%	21.0%	2.4%	100%

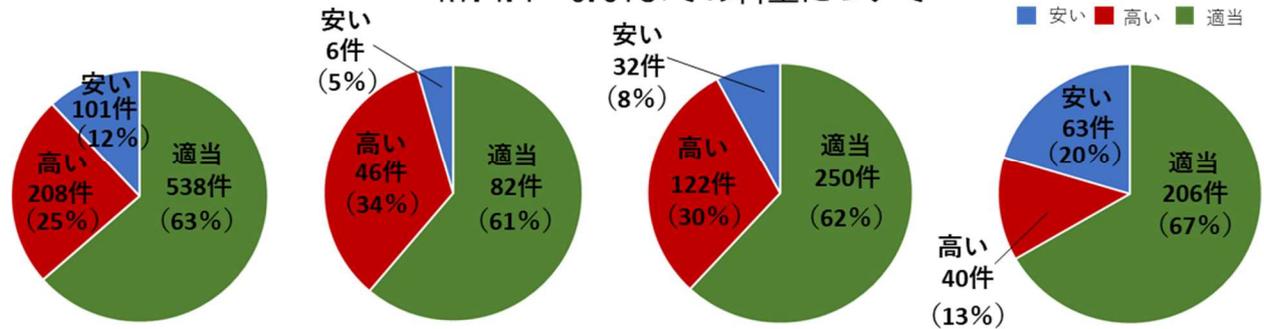
(3) 料金体系について（聞き取り調査結果）

- ・9月の料金変更後、利用者64%が「適当」、21%が「安い」、15%が「高い」と回答し、改正前の料金体系と比べて「安い」と回答する割合が増加しました。
- ・居住者別でも大野市内で72%、県内他市で82%、県外で95%が「適当」、「安い」と回答がありました。

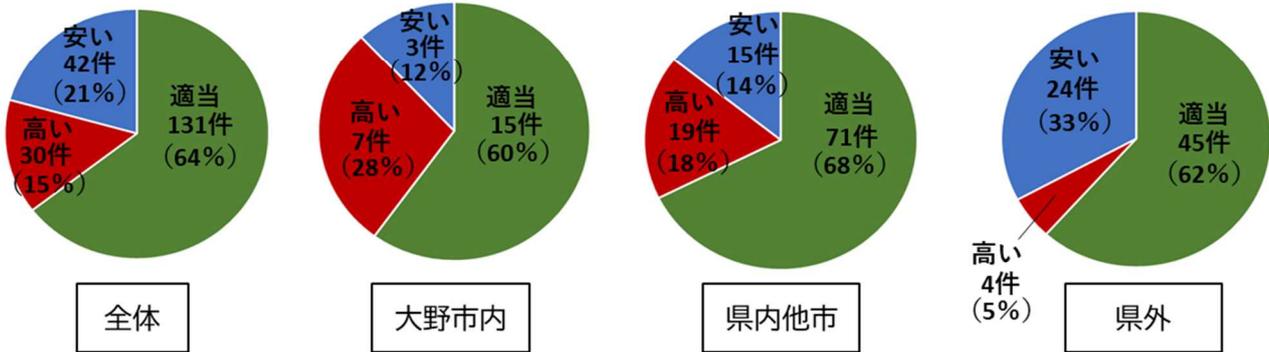
【③料金について】

※9月1日から平日のみ、30分以上2時間以内の料金を200円から100円に改定

R7.4.1～8.31までの料金について



R7.9.1～R8.3.31の料金について



現地聞き取り調査について

令和7年6月6日（金）～6月8日（日） 午前9時～午後6時まで実施

令和7年6月28日（土）～6月29日（日） 午前9時～午後2時まで実施

令和7年10月17日（金）、19日（日） 午前9時～午後2時まで実施

(4) 周辺事業者への聞き取り調査について

- ・結ステーション周辺の40事業者に対して、有料化の試験運用に伴う影響があるかの聞き取り調査を実施しました。
- ・調査の結果、有料化による影響があると回答した事業者は10%にとどまり、その他の事業者は自社駐車場やほかの駐車場を利用しているため影響はないとの回答がありました。

以上の結果から、下記のとおり、令和8年4月1日より駐車場有料化の本格運用を開始します。

(単位：円)

種別	区分	料金	備考
普通自動車	入庫から 30 分以内	無料	
	30 分超 2 時間以内	200	土曜日、日曜日及び国民の祝日
		100	平日
	2 時間超/1 時間ごと	100	
	24 時間ごとの上限額	500	24 時間を超える場合は 1 時間ごとに 100 円加算
バス	入庫から 30 分以内	無料	
	30 分超 2 時間以内	1,000	
	2 時間超/1 時間ごと	500	
	24 時間ごとの上限額	5,000	24 時間を超える場合は 1 時間ごとに 500 円加算